

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、学校保健安全法により毎年定期的に行われている健康診断の結果に基づき、学校における幼児、児童及び生徒の発育及び健康の状態を明らかにすることを目的としている。

2 調査事項

- (1) 幼児、児童及び生徒の発育状態（身長、体重）
- (2) 幼児、児童及び生徒の健康状態（栄養状態、脊柱・胸郭・四肢の状態、視力、聴力、眼の疾病・異常の有無、耳鼻咽喉頭疾患・皮膚疾患の有無、歯・口腔の疾病・異常の有無、結核の有無及び結核に関する検診の結果、心臓の疾病・異常の有無、尿、その他の疾病・異常の有無）

3 調査対象

幼稚園、小学校、中学校、高等学校のうち、文部科学大臣が指定する学校。
調査実施学校数、調査対象幼児・児童・生徒数は、次のとおりである。

区分	調査実施 学校数(校)	調査対象者数(人)		本県全体	
		発育状態	健康状態	学校数(校)	幼児・児童 生徒数(人)
幼稚園	29	1,276(1,058)	1,488	107	11,741
小学校	57	5,472(5,445)	26,781	172	47,083
中学校	37	4,440(4,427)	14,906	98	25,449
高等学校	24	2,160(2,100)	15,196	45	25,274

- 注) 1 発育状態の調査は、調査実施校に在籍する幼児、児童及び生徒のうちから年齢別男女別に無作為に抽出された者を対象としている。()内は、実際の受検者数。
健康状態の調査は、調査実施校の在学者全員を対象としている。
- 2 幼稚園には幼保連携型認定こども園を、中学校には中等教育学校の前期課程を、高等学校には中等教育学校の後期課程をそれぞれ含む。(以下同じ。)

4 調査の期日

平成28年4月から6月までの間に実施された学校保健安全法による健康診断の結果に基づき調査した。

(※報告書利用上の注意)

当報告書に掲載されている数値は、平成28年度に実施された学校保健統計調査について、佐賀県分を取りまとめた概数であり、文部科学省が平成29年3月公表予定の「平成28年度学校保健統計(学校保健統計調査報告書)」をもって確定数とする。